

I 部3年次学年通信



—当たり前前のことを当たり前前ができる、強くて優しい人に 第5号 2025. 9. 12

面接で伝えること

受験の準備で忙しくなってきました。調査書の発行願の手続きや面接の練習、志望理由書や自己PRの作成、そして当然ながら受験勉強など、3年次生としての日々に追われていることと思います。就職希望者だけでなく、進学希望者の多くも準備しなければならないのが面接練習や志望理由書、自己PRの作成でしょう。これらを準備するにあたって、全員に共通するアドバイスを述べたいと思います。



面接などでは、言葉だけで面接官に自分を分かってもらう必要があります。面接官は当然ながらみんなの普段の頑張りを近くで見ている訳ではありません。従って、例えば、「高校生活で身に着いたことは？」と聞かれて、「コミュニケーション力です。」とだけ答えていれば、それが本当なのか、もしくはどの程度の力なのか全く伝わりません。また、「残りの高校生活で頑張りたいことは？」と聞かれて、「勉強を最後まで頑張ります。」と答えたところで本当に頑張ってくれるか疑わしいものです。

こういった場面で説得力を持たせるには、具体性と理由付けが必要です。前者の質問では「どのような過程でその力が身に着いたか、それまでに苦労したことは何か」なども一緒に伝えます。後者では、「なぜ、最後まで勉強を頑張る必要があると思っているのか、どう頑張るつもりか」を伝えれば説得力が増します。面接などの準備する際には、自分の答えに具体性があり、理由付けがされているか確認してみてください。

カッコいい体育祭

最後の体育祭では3年次生として、下級生にカッコいい姿を見せてほしいと思います。みんなにとってカッコいいとは何でしょうか？決まりを守らずに独りよがりのカッコよさを追及しても、実は成熟した考え方を持った人からすれば「イタイ」だけです。3年次生として、下級生をうまくまとめたり、練習を計画的に行ってこだわり抜いたカッコいいパフォーマンスに仕上げるなど、やるべきことをきちんと出来る、真のカッコよさを追及して頑張してほしいと思います。

【学年団からの言葉】

今回は、2組副担任の石田先生です。最後まで読んでくださいね。



あっという間に9月も半ばになりましたね。一人ひとりが自分の将来に向けて、学校での勉強や、入試、就職選考の対策などに励んでいることと思います。皆さんがそれぞれのペースで進んでいる今、何について書くか迷いましたが、ここでは、皆さんにこの先ずっと大切にしてほしいことを書こうと思います。それは、人からもらったアドバイスを受け入れる素直さです。なぜなら、自分には無い考え方に触れ、そこから学ぶことで、自分にとって最適な方法を見つけやすいからです。

私自身、実行する前にあれこれ考え（すぎ）る性格ですが、人に「こうしてみるといいよ」と言っていたら、まずはそれをやってみることを心がけています。このような場面で、アドバイスを面倒に思っ行動に移さないでいたり、頭ごなしに否定したりすること続けると、周囲の人は次第に「手助けをしたい」と思わなくなっていくます。それよりも、素直な姿勢でいた方が、様々な人からアドバイスを受けて、様々な考え方に触れられると思いませんか。もちろん、必ずしも言われたこと全てが正しい（自分に合っている）とは限りません。大切なのは、一度やってみる事です。やってみて、上手いかなければまた別の方法を試せばよいのです。最初から一つの方法だけを信じてきた人と、あらゆる方法を試して、最もよい方法に行き着いた人とは、大きな差があります。

卒業後の話になりますが、これから先、専門学校の先生や大学の教授、職場の上司など、皆さんに新たな視点を示してくれる人が沢山いると思います。何についても、最も自分に合った方法を見つけるために、もらったアドバイスをまずは実践してみる素直さを大切にしてほしいですし、私自身も、何歳になってもそれを忘れずにいたいと思っています。

【9、10月の主な予定】

9月

16（火） 就職採用試験開始

24（水） 中間考査～26（金）

24（水） 共通テスト書類提出締め切り

28（日） 国スポ開会式

29（月） 国スポによる休業

30（火） 国スポによる休業

10月

1（水） 登校日

2（木）、3（金） 国スポによる休業

11（土） 記述模試

13（月） スポーツの日

14（火）—16（木） 体育祭全日準備

17（金） 体育祭